



土木施工 管理技士

技術者

曾田 英作さん (27)

株式会社トガノ建設入社10年目



公共工事の請負人
現場監督のスペシャリスト



土木施工 管理技士

について聞いてみた

仕事内容は？

現場管理・品質管理・安全管理を主とした現場全体の監督業務を行います。工事全体の流れを把握して、工事が円滑に進むように、作業人員・建設資材の発注、発注者や地元住民の方々との協議・調整を行います。現場での管理だけではなく、各種書類や図面の作成など、デスクワークも主な仕事です。

仕事のやりがいとは？

主に河川の工事や橋の工事を担当しています。工事が進むにつれて形が変わっていく様子が面白いです。現場がきれいに完成した時には、達成感や充実感を感じられて、とてもやりがいのある仕事だと思っています。

仕事の大変なところは？

自然災害が起こると、道路の復旧など早急な開通を求められるため、至急の対応をすることになります。自然災害のときこそ、求められる職種として使命を果たすことができます。

「土木施工管理技士」の すてきなところ

この仕事は「地図に残る仕事」です。自分が携わった道路や橋が何年も残り、社会の役に立っていると感じられるのは建設業の魅力だと思っています。



休みの日は 何してる？

趣味の釣りで リフレッシュ！

計画的に休みをとり、隠岐での釣りを楽しんでいます！



土木施工管理技士のキャリアパス (一例)

1年目

見習い作業員

現場監督見習いとして 基本を学ぶ

- 工事の内容や道具の名前を覚える
- 現場の整理整頓や清掃、安全書類などの整理を行う

2年目

作業員

補助をしながら 現場作業を学ぶ

- 先輩の補助をしながら測量を学ぶ
- 現場の安全点検の補助を行う

【取得資格】

- 2級土木施工管理技士 (大学卒)

3年目

現場作業で任される 仕事が増えてくる

- 工事写真の撮影をする
- 測量を任されるようになる
- 現場の安全点検を行う

4年目

現場担当者

工事管理を少しずつ 任されるようになる

- 土木構造物が規格基準に達しているか管理する
- 工事写真の整理をする
- 先輩の書類作成補助をしながら学ぶ

【取得資格】

- 2級土木施工管理技士 (高校卒)
- 1級土木施工管理技士 (大学卒)

8年目

現場代理人

現場代理人として さまざまな調整を行う

- 発注者・地元関係者と打合せし、調整を行う
- 現場で作業の指示を行う
- 作業工程の調整や資材の手配を行う

10年目

監理技術者補佐

現場のトップとして 工事の段取りを行う

- 作業工程表の作成や工事の段取りを行う
- 発注者と施工方法等の協議を行う
- 新入社員の教育を行う

【取得資格】

- 1級土木施工管理技士 (高校卒)